

●入試名称 大 学 (問合せ先等)	学 部 (学群・学域)	学科-専攻 (学類)	募集人員	出 願 資 格				C T 教科 科目	選 考 方 法	2018年度入試日程			備 考	2017年度入試結果			
				対象課程	出願時区 の分	現浪 区分	成績 基準			出願期間	試験日	合格発表		出願者数 (正・併・特)	合格者数	競争率	
●AO入試 福 井 大 学 ★学務部入試課 Tel.(0776)27-9927 〒910-8507 福井県福井市文京3-9-1 要項：〒215円 テレメールで請求 出願：郵送	工	<AO入試 I > 電気電子情報工	5	普通 理数 以外	専	浪	×	×	特定条件(取得資格・活動実績等) ・求める学生像等	1次＝書類審査 最終＝面接(口述試験含む) ○書類 志望理由書, 自己推薦書, 調査書	8.18 ～ 8.24	<1次> － <最終> 10.7	9.13 10.18	(注)工学部の求める学生像＝(1)基礎学力があり, チャレンジ精神にあふれる者, (2)科学技術を通して国際社会で活躍したい者(各学科の「求める学生像」も確認)	18	3	6.0
		建築・都市環境工	5						数(Ⅲ含む)・理(物・化)・外(特にC英ⅡⅢ)の科目に関係が深い科目を学んでいることが望ましい (注)総合学科は専門教育に関する教科・科目20単位以上の修得者	1次＝書類審査 最終＝課題プレゼンテーション・ディスカッション・面接(口述試験含む) ○書類 志望理由書, 自己推薦書, 調査書					9	4	2.3

●入試名称 大学 (問合せ先等)	学 部 (学群・学域)	学科-専攻 (学類)	募集人員	出 願 資 格				選 考 方 法		2018年度入試日程			備 考		2017年度入試結果	
				対象課程	出願時区分	現浪区分	成績基準	特定条件(取得資格・活動実績等) ・求める学生像等	C T 教科科目	小論文・面接・その他 *提出書類(志願票以外)	出願期間	試験日	合格発表	可否判定評価法, 小論文・面接の内容, 新増設, その他	出願者数 (正・併)	合格者数
●AO入試 福井大学 (続)	工	<AO入試Ⅱ> 機械・システム工	4	普通 理数	専 浪 ×		(1)基礎学力があり、チャレンジ精神にあふれる者、(2)科学技術を通して国際社会で活躍したい者(各学科の「求める学生像」も確認) (注)総合学科は、普通・理数系または工業以外へ出願する場合は専門教育に関する教科・科目20単位未満、それ以外へ出願する場合は専門教育に関する教科・科目20単位以上の修得者	1-2	1次=書類審査 最終=面接(口述試験含む) ・CT C T 機械・システム工学科=数ⅠA・ⅡB指定, 電気電子情報工学科=数ⅠA・数ⅡB・物から2科目, 建築・都市環境工学科=数ⅠA必須, 数ⅡB・物から1科目, 国・外から1科目, 応用物理学科=数・物, 物質・生命化学科=数・理(物・化・生から2科目) 書類 志望理由書, 自己推薦書, 調査書	11.22 } 11.28	<1次> - <最終> 1.27	12.25 2.6	CT200点, 面接一点数化しないが合否判定の資料とする, 計200点 (注)面接評価が著しく低い場合は、総合得点に関わらず不合格とすることがある	24	6	4.0
			3	上記 以外									CT500点, 面接500点, 計1,000点	33	10	3.3
		10	普通 理数	CT500点, 面接500点, 計1,000点									32	6	5.3	
		5	普通 理数	CT400点, 面接400点, 計800点									1	1	1.0	
		若干	普通 理数 以外	CT400点, 面接400点, 計800点												
		10	工業 以外													
	国際地域	<AO入試Ⅰ(高大接続型入試)> 国際地域	若干	全 専 浪 ×		(1)グローバル化によって地域から国際社会にまで起きている複雑な諸問題について関心をもち、それについての探求を深め課題解決に向けて主体的に取り組もうとする意欲のある者、(2)課題探究と解決に向けて、必要な専門的な分野の学習を学ぶ意欲をもつとともに、問題解決の方法や他の人と協働で実践的に取り組んでいくことに積極性のある者、(3)英語はもちろん、多文化的なグローバル社会の中で活躍できるコミュニケーション能力を身につけることに意欲をもち、他の人との対話を通して、活動を広げ深めようとする者	×	1次=書類審査・提出成果レポート 最終=プレゼンテーション・面接(質疑応答含む) 書類 志願理由書, 高校での取り組みを証明する資料, 調査書	11.6 } 11.10	<1次> - <最終> 12.9	11.27 12.12	(注)提出成果レポート→評価の対象は次のような取り組みとする。 (1)高校での授業等、(2)大学と連携した事業への参加、(3)異文化交流および体験、(4)関心や興味を持ったテーマに関する自由研究や社会活動、(5)社会的に評価を得ているその他の活動	15	3	5.0	